

京都府の雇用失業情勢

＝令和8年8月内容＝

令和8年10月2日
京都労働局職業安定部

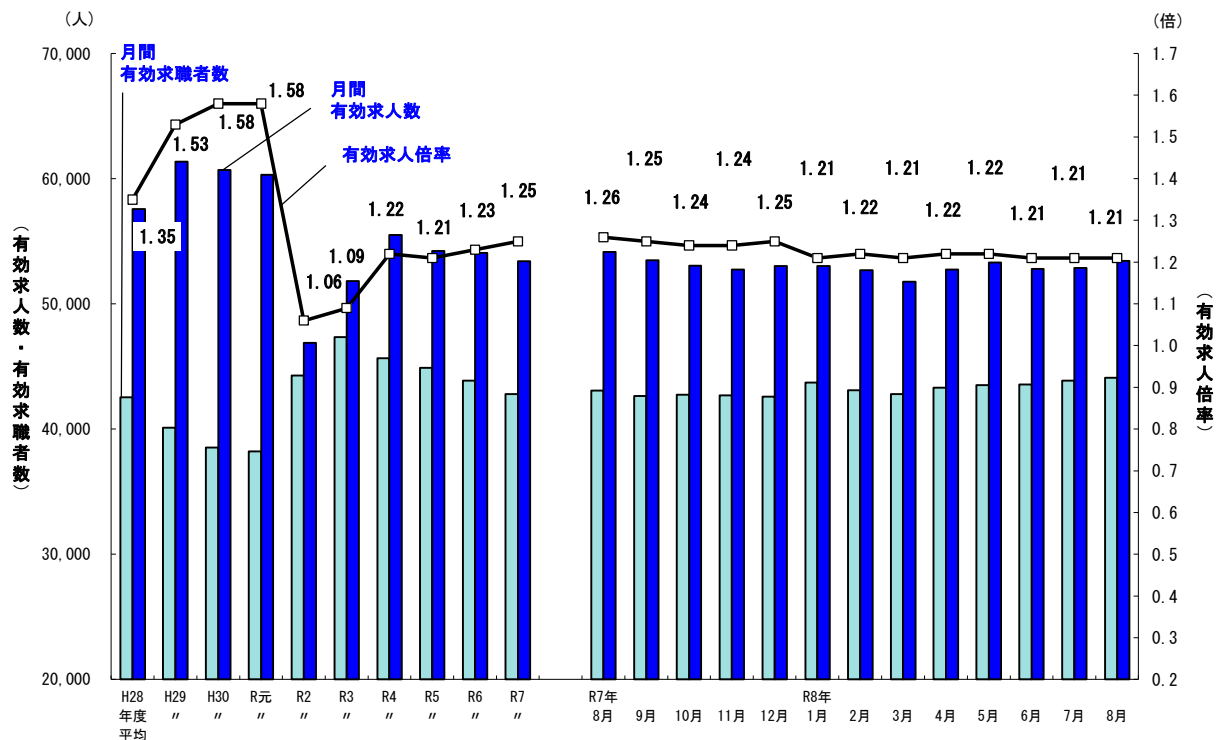
I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、緩やかに持ち直しているものの、求人の動きに弱さもみられる。引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響について注意する必要がある。

1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率(季節調整値)は1.21倍で、前月と同水準となった。
有効求人数(季節調整値)は53,457人で、前月より1.1%増加した。
有効求職者数(季節調整値)は44,107人で、前月より0.6%増加した。
新規求人倍率(季節調整値)は2.37倍で、前月より0.03ポイント低下した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注1：月別の数値は季節調整値である。なお、令和7年12月以前の数値は、令和8年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

注2：ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

令和8年8月末の雇用保険被保険者数は780,306人で、前年同月比0.9%増となった。

就職件数は1,580件と前年同月比で1.2%増となった。また、就職率は22.7%となり、前年同月差0.1ポイント上昇した。

(2) 失業に関する指標

令和8年8月の雇用保険受給者実人員は10,482人と前年同月比1.5%増となり、受給資格決定件数は1,804人と同8.8%減となった。

新規求職者は、前年同月比0.8%増となった。希望別にみると、常用フルタイム就職を希望する新規求職者は前年同月比で1.9%減、常用パートタイムは同5.0%増となった。態様別では、在職者が前年同月比で0.2%減、離職者が同0.8%減、無業者が同13.0%増となった。離職者のうち事業主都合離職者は前年同月比で9.5%増となり、自己都合離職者は同4.0%減少した。

(3) 有効求人倍率等の動向

令和8年8月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で1.1%増加し、有効求職者数も同0.6%増加した結果、1.21倍となり、前月と同水準となった。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で3.4%減少し、新規求職者数も同2.2%減少した結果、2.37倍となり、前月より0.03ポイント低下した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比5.8%減となったが、その要因は、製造業、運輸業、郵便業、学術研究、専門・技術サービス業、医療、福祉等は前年同月比で増加したものの、農、林、漁業、建設業、情報通信業、卸売業、小売業、金融、保険業・不動産業、物品賃貸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）等で減少したことによる。

製造業では、非鉄金属、金属製品製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、輸送用機械器具製造業等で増加したことから、前年同月比で2.5%増加した。

【京都労働局 令和8年10月2日公表資料参照のこと】

3 その他の主な指標

京都府内の令和8年4月～6月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

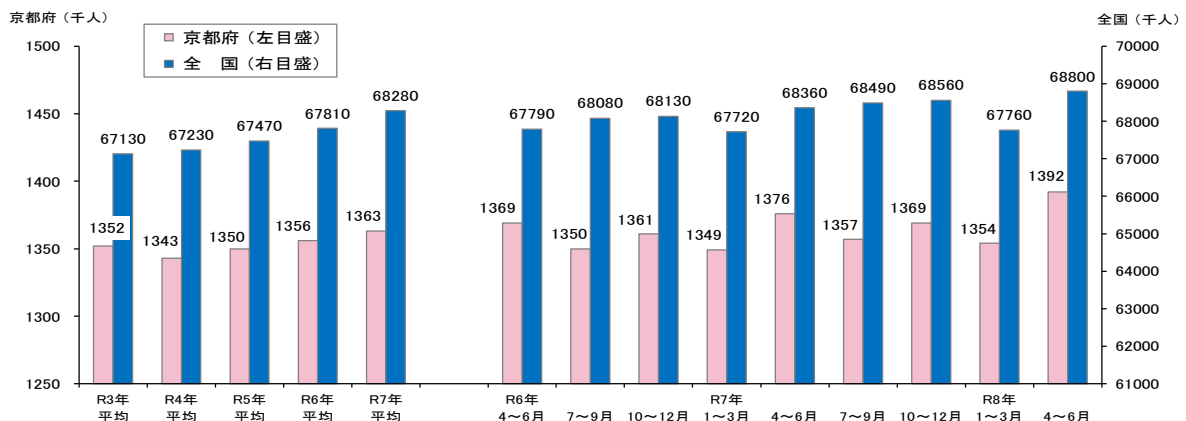
(1) 京都の完全失業率 2.5%と前年同期差0.1ポイント上昇。

(2) 完全失業者数 3.6万人と前年同期比5.9%増加。

(3) 就業者数 139.2万人と前年同期比1.2%増加。

【総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省統計局「労働力調査」

※京都府の就業者数は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）

Ⅱ 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、有効求人倍率は横ばいで、求人が引き続き求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直している。
物価上昇・中東情勢等が雇用に与える影響に留意する必要がある。

1 完全失業率等の動向

令和8年8月の完全失業率（季節調整値）は2.5%となり、前月より0.1ポイント上昇した（男性は2.8%、女性は2.3%）。

【その他の主な指標】

- (1) 完全失業者数（季節調整値）は177万人と前月より10万人増加。なお、原数値は180万人と前年同月より2万人減少。
- (2) 前月と比べ就業者は3万人増加、雇用者は15万人減少、非労働力人口は7万人減少（いずれも季節調整値）。

2 有効求人倍率等の動向

令和8年8月の有効求人倍率（季節調整値）は1.18倍で、前月と同水準。

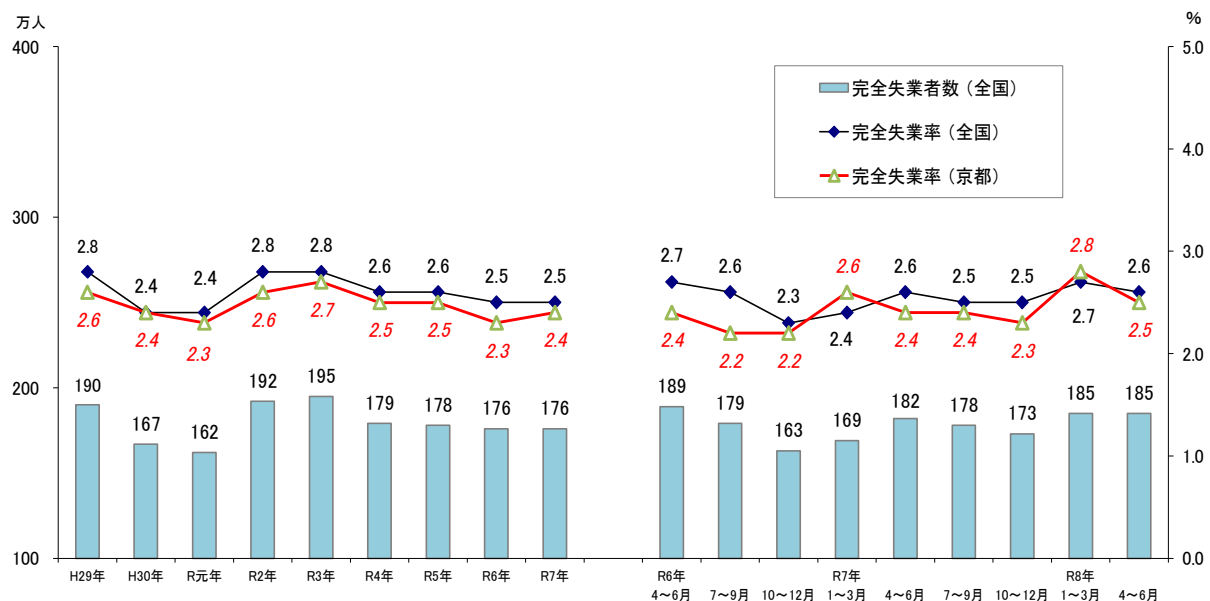
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

【その他の主な指標】

- (1) 新規求人倍率（季節調整値）は2.06倍で、前月より0.04ポイント低下。
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は平成31年4月の2.49倍。
- (2) 新規求人数（季節調整値）は約79万人と前月比1.5%減少。

【厚生労働省職業安定局 令和8年10月2日公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」

全国の四半期ごとの完全失業率（原数値）及び完全失業者数は、労働力調査（基本集計）四半期平均（速報）結果。
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）。

Ⅲ 最近の労働市場動向

令和8年8月内容 ①
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年／月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前 期 比)	%	R8/ 4～6月	年率換算 1.4% (2次速報値)
	実質国内総生産成長率	0.4		
	(季節調整値) 就 業 者 数	万人 6,834	R8/8	前月は6,831万人 前月差3万人増加
	(季節調整値) 雇 用 者 数	万人 6,216	R8/8	前月は6,231万人 前月差15万人減少
	(季節調整値) 完 全 失 業 者 数	万人 177	R8/8	男性104万人・女性73万人 (原数値は180万人) 前月差10万人増加
	(季節調整値) 完 全 失 業 率	% 2.5	R8/8	前月より0.1ポイント上昇 前月は2.4%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.06	R8/8	前月より0.04ポイント低下 前月は2.10倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.18	R8/8	前月と同水準 前月は1.18倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 45,710,933	R8/8	前年同月45,471,905人、前年同月比0.5%増加 前月は45,721,340人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 99,061	R8/8	前年同月101,157件、前年同月比2.1%減少 前月は114,207件
	受 給 者 実 人 員	人 501,447	R8/8	前年同月511,692人、前年同月比2.0%減少 前月は521,403人
	受 給 率	% 1.09	R8/8	前年同月1.11%、前年同月差0.02ポイント低下 前月は1.13%
京 都 府	(四半期平均[モデル推計値]) 就 業 者 数	万人 139.2	R8/ 4～6月	前年同期137.6万人、前年同期比1.2%増加 前期は135.4万人
	(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 者 数	万人 3.6	R8/ 4～6月	前年同期3.4万人、前年同期比5.9%増加 前期は3.9万人
	(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 率	% 2.5	R8/ 4～6月	前年同期2.4%、前年同期差0.1ポイント上昇 前期は2.8%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.37	R8/8	前月より0.03ポイント低下 前月は2.40倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.21	R8/8	前月と同水準 前月は1.21倍
	(原数値) う ち 中 高 年	倍 0.75	R8/8	前年同月0.76倍、前年同月差0.01ポイント低下 前月は0.73倍
	(原数値) う ち 55 歳 以 上	倍 0.64	R8/8	前年同月0.67倍、前年同月差0.03ポイント低下 前月は0.62倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 780,306	R8/8	前年同月773,466人、前年同月比0.9%増加 前月は781,216人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 1,804	R8/8	前年同月1,978件、前年同月比8.8%減少 前月は2,339件 (速報値であり、修正があり得る)
	受 給 者 実 人 員	人 10,482	R8/8	前年同月10,323人、前年同月比1.5%増加 前月は10,729人
	受 給 率	% 1.33	R8/8	前年同月1.32%、前年同月差0.01ポイント上昇 前月は1.35%

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和7年12月以前の値が再調整済み。
京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均（モデル推計値）。
3 ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに
来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの
求人に直接応募した就職件数等が含まれている。
4 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値（求人倍率、就職率、新規求職申込件数、月間有効求職
者数）はパートタイムを除く常用の数値。
5 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
6 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
7 受給率＝受給者実人員/(受給者実人員＋月末被保険者数)

項 目		数 値	年／月	コ メ ン ト	
京 都 府	新 規 求 人 数	人 16,084	R8/8	前年同月17,069人、前年同月比5.8%減少 前月は20,769人	
	月 間 有 効 求 人 数	人 51,741	R8/8	前年同月52,345人、前年同月比1.2%減少 前月は51,544人	
	新 規 求 職 申 込 件 数	件 6,964	R8/8	前年同月6,910件、前年同月比0.8%増加 前月は7,502件	
	うち中高年	件 2,007	R8/8	前年同月1,989件、前年同月比0.9%増加 前月は2,194件	
	月 間 有 効 求 職 者 数	人 43,997	R8/8	前年同月42,850人、前年同月比2.7%増加 前月は44,552人	
	うち中高年	人 12,168	R8/8	前年同月11,673人、前年同月比4.2%増加 前月は12,292人	
	月 末 適 用 事 業 所 数	事業所 48,571	R8/8	前年同月48,278事業所、前年同月比0.6%増加 前月は48,519事業所	
	離 職 票 交 付 枚 数	件 5,155	R8/8	前年同月5,146件、前年同月比0.2%増加 前月は5,717件	
	就 職 件 数	件 1,580	R8/8	前年同月1,562件、前年同月比1.2%増加 前月は1,873件	
	就 職 率 （ 対 新 規 求 職 者 ）	% 22.7	R8/8	前年同月22.6%、前年同月差0.1ポイント上昇 前月は25.0%	
うち中高年齢者 （対新規求職者）		% 17.6	R8/8	前年同月16.8%、前年同月差0.8ポイント上昇 前月は17.0%	
充 足 率 （ 対 新 規 求 人 ）		% 9.9	R8/8	前年同月9.0%、前年同月差0.9ポイント上昇 前月は8.9%	
府	R8年3月 新規高卒	求 人 倍 率	倍 5.56	R8/3	前年同月5.38倍、前年同月差0.18ポイント上昇
		就 職 内 定 率	% 97.5	R8/3	前年同月97.1%、前年同月差0.4ポイント上昇
	障 害 者 実 雇 用 率		% 2.47	R7/6	全国2.41% 令和6年6月は2.43%（全国は2.41%）
	京 都 府 推 計 人 口		人 2,490,437	R8/8	令和8年8月1日現在
	百 貨 店 売 上 高		（速報）百万円 19,384	R8/8	8か月連続プラス 前年同月比3.0%増加
倒 産 件 数 （ 東 京 商 工 リ サ ー チ ）		件 30	R8/8	前年同月37件、前年同月比18.9%減少 前月は21件	
（京都市） 消 費 者 物 価 指 数		総合指数 102.1	R8/8	前年同月比1.7%の上昇 前月比0.1%の下落	

- (注) 8 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
9 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
10 消費者物価の指数は令和7年を100とした値（令和8年7月公表分より令和7年基準に改定）。
11 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。
12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模40.0人以上の民間企業の集計結果。
(令和6年4月以降、企業規模は43.5人以上から40.0人以上に変更、法定雇用率は2.3%から2.5%に引き上げ。)
※令和8年7月以降、企業規模は40.0人以上から37.5人以上に変更、法定雇用率は2.5%から2.7%に引き上げることとなる。